

特別パネル ディスカッション

[会場] 東京ビッグサイト 東6ホール ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO 2017 会場内
[講演日時] 2017年11月17日(金) 10:30~12:00
[主管] 一般社団法人日本能率協会 [協賛] ビルメンロボット普及促進コンソーシアム

◇ 東京五輪を見据えた宿泊業界における清掃業務の生産性向上 ～宿泊、清掃、ロボット各分野有識者によるパネルディスカッション～

人手不足が深刻化する中、清掃ロボットを活用した生産性向上に向け、『宿泊業』、『ビルメンテナンス業』、『業務用清掃ロボット』各分野有識者により意見交換を行います。「ロボットに対する誤解や偏見について」、「人とロボットの能力差について」、「宿泊施設におけるロボットの活用可能性について」クローズアップし、今後のビルメン・宿泊業界における業務用ロボットの活用への可能性について議論をします。

登壇パネリストご紹介

経済産業省 大臣官房調査統計グループ

田中 幸仁(第21回世界ビルメンテナンス大会コーディネーター)

1977年、山梨県生まれ。早稲田大学教育学部卒業。2002年、経済産業省入省。

専門は、『ロボット政策』、『中小・ベンチャー企業支援政策』。現場主義を徹底し、全国各地を飛び回る霞ヶ関では異色の公務員。有識者として、ロボット関連、中小・ベンチャー企業関連の講演、マッチング会、調査事業等の実績多数。第21回世界ビルメンテナンス大会コーディネーター。

「清掃ロボットを活用した生産性向上に向け、各業界を代表する有識者による熱い議論を予定しております」



一般社団法人日本旅館協会

理事(下電ホテルグループ 代表) 永山 久徳

1968年岡山県生まれ。筑波大学大学院修了。業界活動と情報収集のために1年の半分以上を出張に費やす経営者。岡山県内の直営施設2施設(鷺羽山下電ホテル・ゆのごう美春閣)は各メーカーの新製品や各サービス業の新商品の実験場と化している。関連企業にビルメンテナンス会社もある。(一社)日本旅館協会では旅館ホテルの労務現場改革を担当。「なぜ、旅館ホテルではビルメンロボットの導入が進まないのか?通常の商業ビルとは全く異なる現場の実態を知ればその理由がわかります。開発ご担当者必見です。」



公益社団法人全国ビルメンテナンス協会

理事 加藤 憲司

昭和23年7月5日生まれ

大成株式会社 代表取締役社長

一般社団法人 愛知ビルメンテナンス協会:平成7年より理事、平成11年より副会長、平成25年より会長、現在に至る

公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会:平成28年より理事、平成29年より中部北陸地区本部長、現在に至る



アマノ株式会社

執行役員 近藤 哲弘

1959年北海道小樽市生まれ。入社以降31年間 関東、東京、中四国、近畿地区で営業部門に在籍。3年前よりクリーンシステム事業部で企画等に従事。ロボット掃除機に関して、これまで全国のたくさんのビルメンテナンス関係者の方々よりご要望を伺っている。また、メーカーとしてその声をどれだけ製品に反映していくか、効果的なロボットと人のコンビネーションをどうお客様と進めていかなど日夜頭を悩ませながらも前進あるのみの精神力は万全。「お客様とともに成長する」がモットー。

「コンソーシアムメンバーはロボット掃除機という新しいツールで、国内クリンリネス市場でお役立ちさせていただきたいと強く思っています。どうぞよろしく願いいたします。」



セールス・オンデマンド株式会社 事業本部 ブランドマネージメント部

製品企画グループ マネージャー 吉田 伸朗

2012年、海外の展示会にて窓掃除ロボットと運命的な出会いから、日本への輸入を最初に手掛ける。窓掃除ロボットの普及促進のため日本全国を奔走。自他共に認める窓掃除ロボットの国内第一人者。ビルメンテナンス分野におけるロボットの普及促進を目的としたビルメンテナンスロボット普及促進コンソーシアムの立ち上げに尽力、メーカー、学識経験者、団体など多種多様なメンバーの取りまとめ役として活躍中。

「人手不足が深刻化する中で、清掃ロボットの活躍の場が広がりつつあります。パネルディスカッションを通して、清掃ロボットへの認識が広がればと思います。」

